

# ライデン大学短期日本語研修プログラム報告（2018 年 4 月～6 月）

小木曾 左枝子

## 1 はじめに

ライデン大学短期日本語研修プログラムは、オランダのライデン大学からの交換留学生のために、2017 年度 4 月に開設したプログラムである。通常、富山大学に交換留学生として来日する学生は、受け入れ学部で富山での生活に関する支援や助言を受けながら、国際機構で日本語課外補講若しくは総合日本語コースを受講し、日本語を学習する形となっている。ライデン大学からの留学生については、形式上は人間発達科学部の交換留学生ではあるが、生活・修学の全ての責任を国際機構が持ち、3 ヶ月間の短期日本語研修プログラムを設け、受け入れを行っている。

以下、2 期目となった、2018 年度ライデン大学短期日本語研修プログラムの実施状況について報告する。

## 2 受講者

2018 年度ライデン大学短期日本語研修プログラムには、14 人の学生が参加した。学生の出身国は、13 人がオランダ、1 人がドイツだった。

## 3 授業担当者

2018 年度は、国際機構専任教員 5 人（田中信之、副島健治、バハウ・サイモン・ピーター、濱田美和、小木曾左枝子）、及び非常勤講師 3 人（要門美規、田上栄子、松岡裕見子）が授業を担当し、専任教員の小木曾左枝子がコーディネートをを行った。

## 4 スケジュール

2018 年度は、参加学生 14 人が 4 月 8 日に富山に到着し、7 月 3 日にオランダへ帰国するというスケジュールで行った。日本語研修コース、日本語課外補講、総合日本語コースなど、国際機構における日本語コースは、1 学期 15 週間にわたり開講されているが、ライデン大学の学生は 3 ヶ月の短期滞在となるため、2018 年度は 11 週間ほどでプログラムを組み、開講した。以下は 2018 年度に開講したプログラムの主なスケジュールである。

2018 年 4 月 8 日（日）富山に到着

4 月 10 日（火）開講式、オリエンテーション、学内案内

4 月 11 日（水）授業開始

4 月 20 日（金）スタディー・エクスカーション：となみチューリップフェア訪問

5 月 9 日（水）課外授業：高岡キャンパス訪問

5 月 16 日（水）富山市役所訪問・森市長との懇談（富山市からの招待）

5 月 23 日（水）課外授業：高岡高校生徒との交流

5 月 24 日（木）富山市ガラス工房訪問・制作体験（富山市からの招待）

5 月 31 日（木）課外授業：若鶴酒造大正蔵訪問

6 月 5 日（火）経済学部ゼミナール参加（合同授業）

6 月 25 日（月）富山・日本・オランダの文化紹介発表会

6 月 28 日（木）授業終了

6 月 29 日（金）遠藤学長と呉羽山公園散策・水墨美術館見学

6月29日（金）修了式

7月 3日（火）オランダへ帰国

## 5 授業内容

授業は、月曜日から金曜日まで1日2コマから4コマで、中級クラスの科目を受講する形とした。必修科目として受講するものは、日本語課外補講、総合日本語コースとの合同クラスから「文法・表現 B1ab」、「文法・読解 B1ab」、「聴解・会話 B1」、「漢字 B1」、「プレゼンテーション B1」、「作文 B1」の6科目、ライデン大学短期日本語研修プログラム専用科目から「異文化間コミュニケーション B1」の1科目とした。また、初中級レベルの文法項目の復習を希望する学生には、選択科目として「文法 B1」（日本語課外補講、総合日本語コースとの合同クラス）の受講も可能とした。そして、通常の授業の他に、学生個人の学習状況やニーズに合わせた指導、生活上の問題への対応や相談を行うことを目的に、特別指導の時間も設け、個別ないしはグループで指導を行った。以下の表1に時間割を示す。

表1 2018年度ライデン大学短期日本語研修プログラム時間割

	1限 (8:45～10:15)	2限 (10:30～12:00)	3限 (13:00～14:30)	4限 (14:45～16:15)
月曜日	文法 B1 (小木曽)	文法 B1 (小木曽)		漢字 B1 (小木曽)
火曜日	文法・表現 B1a (要門)	文法・表現 B1a (要門)	聴解・会話 B1 (田中)	プレゼンテーション B1 (濱田)
水曜日	文法・表現 B1b (田上)	文法・表現 B1b (田上)		
木曜日	文法・読解 B1a (副島)	文法・読解 B1a (副島)	異文化間コミュニケーション B1 (小木曽)	特別指導 (田中・副島・ バハウ・濱田・小木曽)
金曜日	文法・読解 B1b (松岡)	文法・読解 B1b (松岡)	作文 B1 (田中)	

\* 網掛けはライデン大学短期日本語研修プログラム専用クラス、それ以外は日本語課外補講・総合日本語コースとの合同クラスである。

\* 特別指導は、担当教員が学生と相談の上、別の曜日・時限に設定する場合もある。

各科目の授業内容は、「文法・表現 B1ab」、「文法・読解 B1ab」、「聴解・会話 B1」、「漢字 B1」、「プレゼンテーション B1」、「作文 B1」、「文法 B1」については、「日本語課外補講報告」の「中級クラスの授業内容」を参照していただきたい。

「異文化間コミュニケーション B1」では、3ヶ月間の留学生活における日本語学習・日本文化学習について、自らの学びを客観的に観察し、内省を深めることを目的とした。他学部ゼミナール参加や他キャンパス訪問を通しての本学日本人学生との交流、課外授業やスタディー・エクスカースションを通しての地域の日本人との交流、高校生との交流などを授業の一環に組み込み、様々な日本人との交流や文化体験を通して、日本語でのコミュニケーション、そして異文化体験について考える機会を提供した。

「特別指導 B1」は、専任教員5人（田中信之、副島健治、バハウ・サイモン・ピーター、濱田美和、小木曽左枝子）がそれぞれ2人ないしは3人の学生を担当し、学生の希望や必要に応じて、個別若しくはグループで指導を行った。

## 6 成績評価

ライデン大学短期日本語研修プログラムにおける成績評価は、必修科目から6科目（「文法・表現 B1ab」、「文法・読解 B1ab」、「聴解・会話 B1」、「漢字 B1」、「プレゼンテーション B1」、「作文 B1」）の点数をまとめ、総合成績を出す形とした。

「聴解・会話 B1」と「作文 B1」では1回の定期試験を、「文法・表現 B1ab」と「文法・読解 B1ab」では2回の定期試験を実施した。「漢字 B1」は毎回の授業での確認テストと1回の定期試験を実施した。

「プレゼンテーション B1」では口頭発表が課された。これらの 7 科目の点数から総合成績を出した。その他の科目については、総合成績とは別に、学業成績通知書に評価を記載した。「異文化間コミュニケーション B1」については、2 回のレポートを課し、評点は付さず、合格・不合格の 2 段階で評価し、課題を規定に従い提出した場合に合格とした。「特別指導 B1」については、評価は行わず、出席率を学業成績通知書に示す形とした。

「文法 B1」を選択科目として受講した学生については、総合評価には含めず、別途、点数を学業成績通知書に記載した。

## 7 プログラムについてのアンケート結果

ライデン大学短期日本語研修プログラムの参加者に対して、授業内容及びプログラム改善のために、各授業科目について、そしてプログラム全体に関するアンケート調査を、プログラム終了時に実施した。「文法・表現 B1ab」、「文法・読解 B1ab」、「聴解・会話 B1」、「漢字 B1」、「プレゼンテーション B1」、「作文 B1」、「文法 B1」のアンケート結果まとめは、「日本語プログラム授業アンケート 中級クラス」を参照していただきたい。

「異文化間コミュニケーション B1」については、通常の日本語授業と形式が異なるので、プログラム全体のアンケート調査に質問項目を含める形とした。プログラム全体に関するアンケートには、上記の「異文化間コミュニケーション B1」について問う質問以外に、プログラム全体、日本語の上達度、授業科目数、特別指導、授業以外で自主的に参加した活動、国際機構のサポート体制等について尋ねる質問項目を用意した。

以下、表 2 にプログラム全体についてのアンケート結果をまとめた。これは、ライデン大学短期日本語研修プログラムに参加した 14 人のうち 13 人から得られた回答をまとめたものである。なお、自由記述については、基本的に学生が記述した通りに掲載しているが、間違いに応じて適宜修正を加えている場合もある。

表 2 ライデン大学短期日本語プログラムについてのアンケート結果（回答者 13 人）

質問及び回答結果（延べ数）	自由記述
1. プログラム全体 とても満足（2 人） 満足（6 人） 普通（4 人） 少し不満（0 人） 不満（1 人） 理由：授業の内容はどの授業も 大体同じだったから、集 中するのは難しかった	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ As a language course, it served its purpose very well. Lots of grammar, new vocabulary and kanji.</li> <li>・ 授業に出てきた文法は少し簡単すぎたと思う。</li> <li>・ It was a very fun experience, and I learned a lot. Also, the support was great.</li> <li>・ はじめは少し簡単すぎたと思いますが、後半はとてもよかったです。</li> <li>・ It was okay. There were a lot of things we already knew but also some things we didn't. So I learned some new things here.</li> </ul>
2. 日本語の上達度 とても上手になったと思う （4 人） 上手になったと思う（4 人） 少し上手になったと思う（5 人） あまり上手にならなかったと思う （0 人） ぜんぜん上手にならなかったと思う （0 人）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Especially when it comes down to talking, I feel I've grown a lot in comparison to three months ago.</li> <li>・ 毎日、日本語で話したから、特に会話の能力が上達したと思う。</li> <li>・ 日本語を話すことができるようになりました。</li> <li>・ It's hard to assess your own skill level, especially when you're at intermediate level where you are aware of the mistakes you're making but don't yet have the knowledge and fluency to correct yourself. However, outside of the expected technical improvement I have also noticed improvements like confidence and willingness to experiment.</li> <li>・ I still have a long way to go, and it usually takes me a long time and a lot of experience before I can comfortably say I'm fluent or really good at a language, but I think coming to Toyama has improved my Japanese a lot.</li> <li>・ I still have trouble with speaking but it has improved since I've come to Japan.</li> </ul>

<p>3. どのスキルが上達したか (1人が1つだけ回答を選ぶところ、 2つ以上選んでいたため、以下は 13人のうち12人の回答である。) 聞くこと (2人) 話すこと (6人) 読むこと (1人) 書くこと (1人) その他 (2人): 日本語で考えるこ と1人、漢字1人 * 回答を2つ選んだ1名の学生は 「聞くこと」と「話すこと」を選 択していた</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Spending everyday listening to people speaking Japanese has improved my listening skills a lot.</li> <li>・ Because you have to speak a lot of Japanese in Japan, every conversation here becomes an opportunity to train your speaking skills.</li> <li>・ Before coming to Japan, speaking Japanese was kind of scary, but now, since you have to do it so often, it feels a lot more natural and not scary anymore. Since speaking is such a huge part of language, I'm very glad.</li> <li>・ I used to pretty afraid to talk, because I didn't want to make a mistake. But here I was forced to just talk and not worry as much about mistakes.</li> <li>・ 漢字は特に上達しました。</li> </ul>
<p>4. 授業科目数 ちょうどいい (4人) もっと多いほうがいい (1人) どの授業を増やしたほうがいいか 日本研究 (1人) もっと少ないほうがいい (8人) どの授業がなくてもいいか (複数回答) 文法・表現 Blab (4人) 文法・読解 Blab (3人) プレゼンテーション B1 (3人) 作文 B1 (1人) 聴解・会話 B1 (1人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 90-minute classes are really hard to get used to. Since the classes aren't passive classes, instead having to participate actively, I lose focus after about 45 minutes. Besides the length, I think the classes were okay.</li> <li>・ 「文法・表現」と「文法・読解」は週2回あるが、新しい文法は少ないので、授業は1回だけでもいいと思う。</li> <li>・ 「会話」と「プレゼンテーション」のクラスは要らないです。日本語力を上げることにつながらない。これらのクラスを受けるのは時間もったいない。</li> <li>・ We're not used to three hours of classes with only 15 minutes of break in between. So perhaps it's not so much that the classes need to be less, but perhaps separate them, so we have more of a break in between. Then one and a half hour classes were tough, but doable after a week or two.</li> <li>・ オランダの大学や高校で、もうプレゼンテーションすることを習いました。更に、プレゼンテーションを、富山大学のパソコンで作るのはすごく大変でした。富山大学のパソコンはちょっと遅いし、Microsoft Internet ExplorerはGoogle ChromeやMozilla Firefoxより遅くて、使いにくいからです。Google ChromeやMozilla Firefoxのほうが特別な“Browser extensions”をダウンロードすることができるから、すごく便利です。I also didn't understand why we had to hand in printed documents of our text along with the PowerPoint slides. It was also very unclear as to what we would be graded on exactly. Pronunciation? Structure? Our PowerPoint slides? Fluency? Or maybe the contents of our presentation? Another class that could perhaps be scrapped or at least be reduced in size was 「聴解・会話」, we didn't really practice speaking that much during that class, especially compared to a lot of our other classes and the final test was kind of confusing.</li> <li>・ 「文法・表現」と「文法・読解」の授業はなくてもいいと思います。毎週、「文法・表現」と「文法・読解」の授業が全部で12時間 (90分x 8コマ) ありました。時間数が多すぎると思います。</li> <li>・ 「文法・表現」 in my opinion. We spend too much time on one subject in the class. We use two whole hours (コマ), but it could easily fit into one I think.</li> </ul>
<p>5. 特別指導 とても役に立った (4人) 役に立った (3人) 普通 (5人) あまり役に立たなかった (1人) 理由: 問題がなかった ぜんぜん役に立たなかった (0人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ It was very enjoyable and made for a good opportunity to talk about anything you want/need to talk about.</li> <li>・ I really liked the personal attention. Even though I at times dreaded the classes - because it was a lot of talking - they gave me a lot of practise and a space to just talk without worrying too much about mistakes, while at the same time being corrected if I did make mistakes.</li> <li>・ 最初は「どうしてこんなことをしなければならないのか」と思いましたが、今は「特別指導があってよかった」になりました。</li> <li>・ I never had any problems so used the tokubetsu-shido for conversation practice.</li> <li>・ 特別指導の先生は優しくて、困った時助けてくれる先生がいるのはいいと思う。しかし、一般的に私たちは問題がなくて、特別指導では自分の小さい研究をする時間になった。コンセプトは良いと思うけど、実はその小さい研究するのはけっこう時間かかって、ちょっとストレスになってしまった。</li> <li>・ 実際は、あまり役に立たなかった。授業が多すぎて、特別指導の準備はいつもぎりぎりになった。「特別指導」は「会話」と「プレゼンテーション」の授業より役に立つのに…</li> <li>・ It was nice to talk to my Tokubetsu-shido-sensei every week, and it was good practice, but since most of the problems I had were related to the apartment, which were things I had to discuss with Kurimoto-san and Ogiso-sensei, most times I had to come up with something to talk about.</li> </ul>

<p>6. 何か困ったことや心配なことがあった時、特別指導の先生に相談したか</p> <p>はい (8 人) いいえ (3 人)</p> <p>誰に相談したか： プログラムコーディネーター (3 人)、 プログラムコーディネーター と国際機構事務員 (1 人)</p> <p>困ったことや心配なことはなかった (3 人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ I could always talk to Ogiso-sensei. She made me feel really welcomed and supported.</li> <li>・ The problems had to do with the apartment, so they weren't things my tokubetsu-shido-sensei could necessarily help with, since those were things Kurimoto-san and Ogiso-sensei mostly deal with. I did tell tokubetsu-shido-sensei about it during tokubetsu-shido, but mostly afterwards.</li> <li>・ 印刷しなければいけない時、特別指導の先生に印刷してもらいました。</li> </ul>
<p>7. 国際機構のサポート体制とても満足 (7 人) 満足 (3 人) 普通 (3 人) 少し不満 (0 人) 不満 (0 人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ All of the problems with the apartment etc. were fixed very quickly, and the help was great.</li> <li>・ I didn't use 機構's support much, since I mostly spoke about problems during 特別指導. But when I wanted to get an extra matrass underneath my futon, Kurimoto-san was very helpful, and I think that if I ever I had asked any other questions in 機構 I would've been helped immediately.</li> </ul>
<p>8. 「異文化間コミュニケーション」授業とても満足 (0 人) 満足 (5 人) 普通 (6 人) 少し不満 (1 人) 不満 (0 人) 無回答 (1 人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Even though the actual classes on Thursday could be a little short on content sometimes, discussion and reflection on the katsudou made the Thursday classes quite enjoyable. In addition, all katsudou had something different to offer which made for a varied experience.</li> <li>・ I thought it was fun and interesting to do all these activities.</li> <li>・ The fieldtrips were interesting and fun most of the time, but they did take up a lot of time, which, in addition to the long classes (which I am still not used to, 90 minutes is just too long...), made it kind of tiring.</li> <li>・ 「このクラスの目標は何なんだろう」という感じがよくありました。</li> <li>・ 満足かどうか答えにくいです。</li> </ul>
<p>9. 「異文化間コミュニケーション」授業で一番よかった活動</p> <p>1 位 高岡キャンパス訪問 2 位 高校生との交流 3 位 となみチューリップフェア訪問 4 位 酒蔵見学 5 位 経済学部ゼミナール参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高岡キャンパスの訪問、高校生との交流はライデンの大学生たちにはあまり関係がないと思う。もちろん高校生やほかのキャンパスの学生にとって英語を話すいいチャンスだけど、ライデンの学生は何も得ない。</li> </ul>
<p>10. 文化学習のために、授業でどんな活動がしたいか</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本の伝統的な美術や建物など見に行けば楽しいと思う。</li> <li>・ Perhaps something related to traditional Japanese music?</li> <li>・ I can't really think of something.</li> <li>・ この質問には全然答えられません。</li> <li>・ ディスカッションしたり、ビデオを見たりしたらいいと思います。</li> <li>・ 何か同じ歳くらい日本人と友達になるチャンスがいいと思う。日本人の友達と過ごすのが異文化学習のために一番いい方法だ。今回、そういうチャンスがあっても時間が短すぎたか、少なかった。</li> <li>・ More recreational trips like trips to the museum, tours, etc., which don't feel as much as a school assignment. It makes it a lot more fun to participate and listen.</li> <li>・ もっと部活動がしたいです。</li> <li>・ 神社や寺へ行って、宗教について勉強したいです</li> </ul>
<p>11. 授業以外で自主的に参加した活動で、よかったものは何か</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部活動は異文化コミュニケーションよりいい練習になりました。</li> <li>・ 小学校に行ったとき、とても楽しかったと思う。子供は皆元気で、英語で頑張っていて、今、日本人の子供が好きなことについてなど、いろいろなことを学んだ。そして、小学校に行ったときの小さい祭りみたいなイベントはとても面白かった。小さい子供でも日本の文化についていろいろを知っていて、すごいと思った。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Though I did complain a lot about the kendo-bu, I did find that training there improved my kendo technique and mindset greatly, taught me a lot of useful Japanese and it allowed me a glimpse of old-fashioned jouge-kankei. Furthermore, it allowed me to interact with Japanese people that aren't used to interacting with foreigners. Towards the end, the social aspect got a lot easier, so it is a little sad that I have to leave right when the other members are starting to feel comfortable around me.</li> <li>・ Making glass was super fun. It was really interesting to see the process of everyone's designs coming together, and the people were very nice and explained the steps clearly. Having your own unique glass as a souvenir is very cool.</li> <li>・ 小学校訪問はとてもよかったと思います。楽しかった、そして若い日本人と話すのはいい勉強になりました。</li> <li>・ ガラス制作体験と小学校訪問は楽しかったです。</li> <li>・ Some things were fun, however, it did not really broaden my knowledge of Japanese culture.</li> <li>・ 国際機構の談話室でいろいろな国から来た人と一緒に昼ご飯を食べたり、話したりするのはよかった。</li> <li>・ I quite liked these trips (= trips to the museum, tours, etc.) , because as stated in the previous question, they didn't really have a "school" feel to it. They were more casual, loose, and recreational-orientated.</li> <li>・ サークルに入部したことはよかったです。日本語で書くのが前より上手になりました。</li> <li>・ ガラス制作体験と小学校訪問が一番よかったと思います。その理由は楽しくて、オランダであまりできない経験だからです。</li> <li>・ 小学校に行ったことは本当によかった。子供たちは文化についていろいろ教えてくれました。ガラス制作体験もすごく楽しかったです。私はヨーロッパのガラス作りは、よく旅行の時見ました。今、日本のガラス作りと比べることができます。だいたい同じですけど。</li> <li>・ I really enjoyed the glass making. the number one thing I liked the most was going to the elementary school.</li> </ul>
<p>12. その他、国際機構の日本語研修プログラムについて気がついたことや感じたこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ You must understand that 1.5 hours feels like two full classes to us, and we generally get a short break in between those hours. This can make two consecutive jugyou of one subject (=4 of the same classes with half the breaks) rather tiring; combined with a rather full lecture schedule, tsuyu and the large amount of katsudou/bukatsu activities in my case/own plans, everyone just started to feel a little tired out towards the end. That's not to say I disliked my time here, not at all. It was just very intense. One small thing that rubbed me the wrong way was the signing of our apartment hiring contracts. Instead of allowing us time to read through the contract (perhaps with the help of the sensei and the employees there) we were told to sign immediately. I understand that nothing questionable would have been in those contracts, but I would still like to know what I'm signing. Regardless of all these complaints, I would like to finally state my deep gratitude towards everyone that made this experience possible. It was a once in a lifetime opportunity, and I wouldn't trade it for anything in the world. It has made me fall in love with Japan and Japanese all over again, and has strengthened my resolve to one day teach English in Japan.</li> <li>・ 先生に敬語で話すことはあまり大切じゃなかった。もっと厳しくそのことを入れたらいいと思う。あと、国際機構で使ったパソコンとかはすごく使いにくかった。</li> <li>・ 富山に来たライデン大学生はお互いをよく知らない学生もいた。それに、留学生同士で友達になったり、日本人と交流したりするチャンスがあまりなかった。それが原因で、ライデン大学生だけにいるとき以外は、雰囲気がいいつも硬かった。</li> <li>・ Thank you for everything! I had a lot of fun here, and I'm so glad I came to Toyama these three months!!</li> <li>・ We received a lot of hand-outs from the teachers, which made it hard to keep track of what exactly was needed for what class. It would have been useful if the handouts would have just been stapled together and be given at the first lesson of the class, than to receive all those loose pieces of paper every week.</li> </ul>

	<p>I would also like to say that it was very frustrating how we were often not informed long in advance of the plans for certain days. I had made all sorts of plans to do on the last Thursday, and then we were all of a sudden told that we would be busy with all sorts of formalities during that day. The things we would be graded on for tests (especially kaiwa, presentation and sakubun) were very unclear and we were never really told how exactly we would be graded for a lot of those. With sakubun we were told we would be graded heavily on the structure of our essays, but we would always only receive feedback on our grammar and vocabulary when the teacher would give us back our homework, so we never really knew whether we were on the right track regarding the structure of our essays. The length of the classes was also too long in my opinion. We are used to having classes for 45 minutes and then getting a 15 minute break after that, but here we have class for 90 consecutive minutes, and at least for me, that's way too much and I end up not being able to focus on the lessons anymore.</p> <p>・授業はあまり難しくなくて、新しく学んだことがあまりないと思います。</p>
--	---

昨年度に続き、授業科目によっては、オランダで既に学習した項目を勉強することもあったようで、そういった点についての不満が評点やコメントに表れているものもある。これは、教員側は、文型や文法表現をただ知識として分かっているだけではなく、それを適切に使える運用能力を身につけてもらいたいと考え、授業を行っていたが、それを伝えても学生にとって理解するのが難しかったからだと思われる。授業形態や授業進度が自国とは異なり、3ヶ月という短期間では、それに慣れるのも難しいかとも思われるが、プログラム開始時のオリエンテーションなどで、各授業の目的を学生にきちんと伝えるなどして、改善を図る努力を続けたい。

## 8 おわりに

このライデン大学短期日本語研修プログラムは、日本語の授業といった修学面だけではなく、住居での問題や病気・怪我への対応等、生活面での支援も国際機構が責任を持って行っているが、2018年度も大きな問題なく、プログラムを無事終了することができた。ここでは結果の掲載を省略するが、学生たちが入居したアパートについてもアンケート調査を行った。アンケート調査結果は、留学支援課と改善すべき点を検討し、次年度の受け入れに役立てたい。

また、3ヶ月という短期間の留学中に、学生たちには多くの日本人と交流し、様々な体験をしてもらいたい。「異文化間コミュニケーションB1」で行う活動も、それが目的であるが、相手側の都合等もあり、また他の授業も多数ある中、計画を立てるのがなかなか難しく、スケジュール的に学生からの不満の声等もあった。その中で全員の学生が楽しみ非常に喜んでいたのが富山市から招待を受け可能になったガラス工房訪問・ガラス制作体験である。富山市のご厚意により可能となった活動であるが、来年度も学生が楽しみ学べる活動を組み入れていきたい。また、希望学生のみ参加した富山大学附属小学校への訪問も参加学生が非常に満足していた。

この日本語研修プログラムを開始して2年であるが、アンケートなどを通して聞いた学生からの声も考慮に入れ、希望学生だけが参加できる課外活動なども取り入れ、今後、学生たちが短期間の富山での滞在を有意義に過ごせるように、さらなる改善を図りたい。